

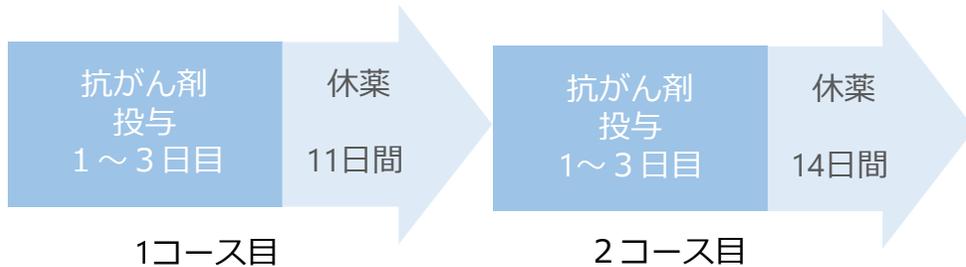
ベバシズマブ + FOLFIRI療法を 受けられる患者様へ

ベバシズマブ + FOLFIRI療法について

この療法は、ベバシズマブ(商品名;アバスチン)とイリノテカンとフルオロウラシルという注射薬を組み合わせで行います。イリノテカンとフルオロウラシルはがん細胞に作用して、がん細胞の増殖を抑制します。一方、ベバシズマブはがん細胞に延びてくる血管を抑えて、がん細胞に栄養や酸素を与えないようにします。

投与スケジュール 今日 (/) は サイクル 日目

1日目に3種類の抗がん剤を投与します。
その内、フルオロウラシルは46時間かけて投与します。
(3日目に針を抜きます)
後の11日間を休みとし、14日間を一区切り(1コース)とします。



ここに示したスケジュールは参考であり、患者さんの状態や副作用によって変更することがあります。

点滴で投与する薬について

デキサメタゾン
パロノセトロン

吐き気止めのお薬です。
30分かけて投与します。

ベバシズマブ (mg)

抗腫瘍薬です。
初回90分、2回目60分、3回目以降30分かけて投与します。

ブチルスコポラミン

お薬を洗い流します。
ブチルスコポラミンはイリノテカンの副作用を予防します。

イリノテカン (mg)

抗腫瘍薬です。
90分かけて投与します。

レボホリナート

フルオロウラシルの効果を高めます。
イリノテカンと同時に120分かけて投与します。

フルオロウラシル (mg)

抗腫瘍薬です。
5分かけて投与します。

フルオロウラシル (mg)

抗腫瘍薬です。
46時間かけて投与します。

生食

お薬を洗い流します。
5分かけて投与します。

副作用について

自覚できる副作用

アレルギー反応
急性嘔吐 下痢

熱感・かゆみ・動悸などの症状が現れたら、すぐにお伝えください。

遅発性嘔吐
食欲不振
便秘 倦怠感
手足症候群

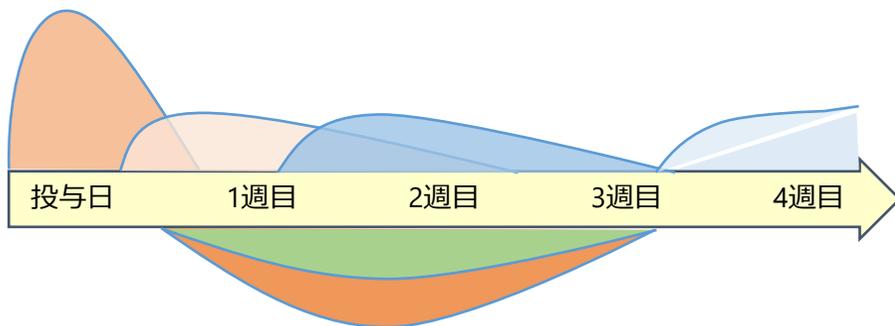
気持ちが悪い時には我慢せずに申し出てください。他にもお薬があります。

口内炎 下痢
発疹

口内炎・下痢・便秘にはお薬が有効です。遠慮せずに申し出てください。

脱毛 色素沈着
味覚の変化

髪の毛は、治療終了後半年くらいで再び生えてきます。



自覚できない副作用

肝障害 腎障害

白血球減少
血小板減少

感染予防のため、手洗いをこまめにしっかり行いましょう。38℃以上の発熱がある場合は病院に連絡をして下さい。

その他にも気になる症状がありましたら、お気軽に医療スタッフまでご相談ください。

ベバシズマブの副作用について

治療の継続に伴い、**高血圧**、**タンパク尿**がみられることがあります。血圧を下げる薬を使用することがあります。重篤な副作用として、**出血**、**消化管穿孔**、**血栓塞栓症**などが報告されています。血が止まらない、通常と異なる激しい痛みが生じた場合には、直ぐに病院に連絡してください。

内服薬について

1日目	2日目	3日目

吐き気予防のお薬です。吐き気が無くても服用してください。